

「草津市議会 議会報告会」

報 告 書

平成27年 6月15日



I 報告会の概要

1. 開催日時 平成27年5月17日（日） 13時30分から15時25分まで
2. 開催場所 草津市役所 8階大会議室
3. 参加者 44名
4. 報告者 23名（全議員）
5. 報告会次第
 - ① 草津市民憲章の唱和
 - ② 開会のあいさつ
 - ③ 報告事項：「平成27年度当初予算について」
報告に対する意見交換
 - ④ 報告事項：「草津川跡地整備について」
報告に対する意見交換
 - ⑤ 報告事項：「子ども・子育て支援新制度について」
報告に対する意見交換
 - ⑥ 報告事項：「主な議会活動の状況について」
報告に対する意見交換
 - ⑦ 自由な意見交換
 - ⑧ 閉会のあいさつ
6. 報告会資料
別添のとおり
7. 参加者アンケート集計結果
別添のとおり

Ⅱ 意見交換の主な内容

参 加 者	議 会
「平成27年度当初予算について」	
野村運動公園における新体育館の整備で重大な積算ミスがあったと報道されていたが、議会の行政に対するチェックが甘いのではないか、説明してほしい。	再発防止と今後の対策をしっかりと講じるように執行部へは申し入れを行った。 議会としても、所管委員会等で十分な審議や事業のチェックを徹底したい。
「草津川跡地整備について」	
草津川跡地整備の実施時期をわかる範囲で教えてほしい。	区間②と区間⑤を優先整備区間として、平成28年度末の完成を目途に整備を進めている。
草津川跡地整備について、議会ではどのような議論があったのか教えてほしい。	平成24年ごろは、区間⑤について、平常時から道路として整備を進めるべきという意見と、公園や緑を中心に人が集まる空間とすべきという意見に分かれていた。
草津川跡地整備の中で、議員が費用対効果を考えるべきと発言されているが、その基準をどのように考えているのか説明してほしい。	巨額の事業費を投入することから、経済効果を十分に発生させるため、より多くの人が集まる「にぎわい」空間を整備していくべきであるという趣旨で発言されていた。 市の事業は市民の満足度などを指標とすることから、費用対効果の測定は困難と考える。
「子ども・子育て支援新制度について」	
日曜日や祝日における子育て支援が不足していると感じる。柔軟な子育て支援を行ってほしい。	行政においてもそうした市民ニーズの把握に努めている。議会としても、多様なライフスタイルに応じた子育て支援のあり方を議論していきたい。
「主な議会活動の状況について」	
議会報告会は今後、どのように実施する予定か、教えてほしい。	今年は1会場1回としたが、今後は市民の意見等を参考に実施場所や実施回数について検討していきたい。 また、報告会でいただいた意見等をどのように議会運営に反映していくかについても検討していきたい。
本会議や委員会が単なる表決の場になっているように感じる。	表決に至るまでの過程で、十分な議論や調査・研究を行っている。
有権者が増加している草津市においては議員定数を増やすべきと考える。	議員定数については、引き続き慎重な議論が必要と考えている。

<p>議会による政策立案の事例があれば教えてほしい。</p>	<p>「草津市飼い犬のふん等の放置防止に関する条例」を議員提案により可決したことなど、わずかな事例しかない。</p> <p>今後、一層の政策立案を行うことにより、議会の充実に努めたい。</p>
<p>子どもたちに関心を持ってもらうような取り組みはしているのか。</p> <p>また、滋賀県議会で実施されている子ども議会は大変、好評と聞いているので、草津市議会でも検討いただきたい。</p>	<p>議会として、まずは魅力ある議会としていくための取り組みを進めたい。</p> <p>昨年度は市制60周年関連事業として、子ども議会を開催した。今後も学校を通じた取り組みを検討していきたい。</p>
<p>意見書の採択にて、反対討論がないまま、否決された。しっかりした討論を行ってほしい。</p>	
<p>「自由な意見交換」</p>	
<p>一般質問を行っている時に、他の議員が野次を飛ばすことはやめてほしい。</p>	<p>ご指摘を真摯に受け止めて、よりよい議会運営に取り組みたい。</p>